

結果概要

1. 人口総数

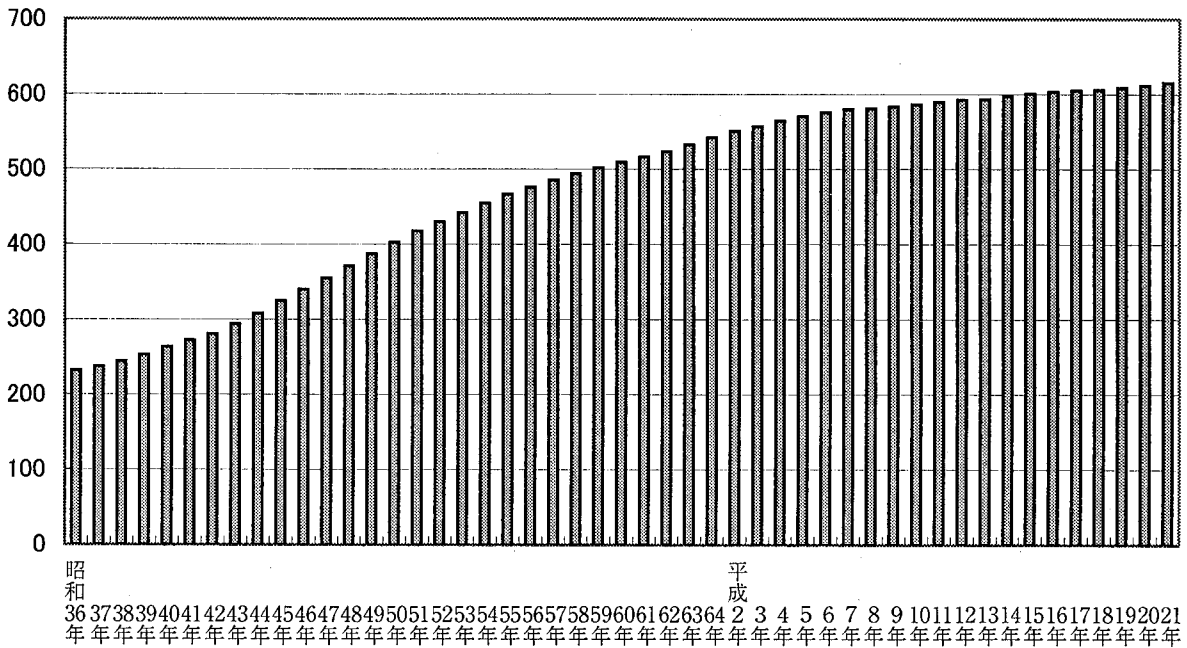
県人口615万人

平成21年1月1日現在の本県の人口は6,153,658人で、前年人口の6,116,328人に比べ37,330人、率にして0.61%増加した。本県の人口は、大正9年10月1日現在（国勢調査）1,336,155人で、その後増加を続け、昭和49年11月1日現在では400万人を超えて、4,002,808人となった。さらに、昭和58年10月1日現在では500万人を超え5,002,542人となり、平成14年9月17日に600万人を突破した。

平成17年国勢調査によると、本県の人口は、6,056,462人で全国第6位となっている。

図1 千葉県人口の推移（各年1月1日現在）

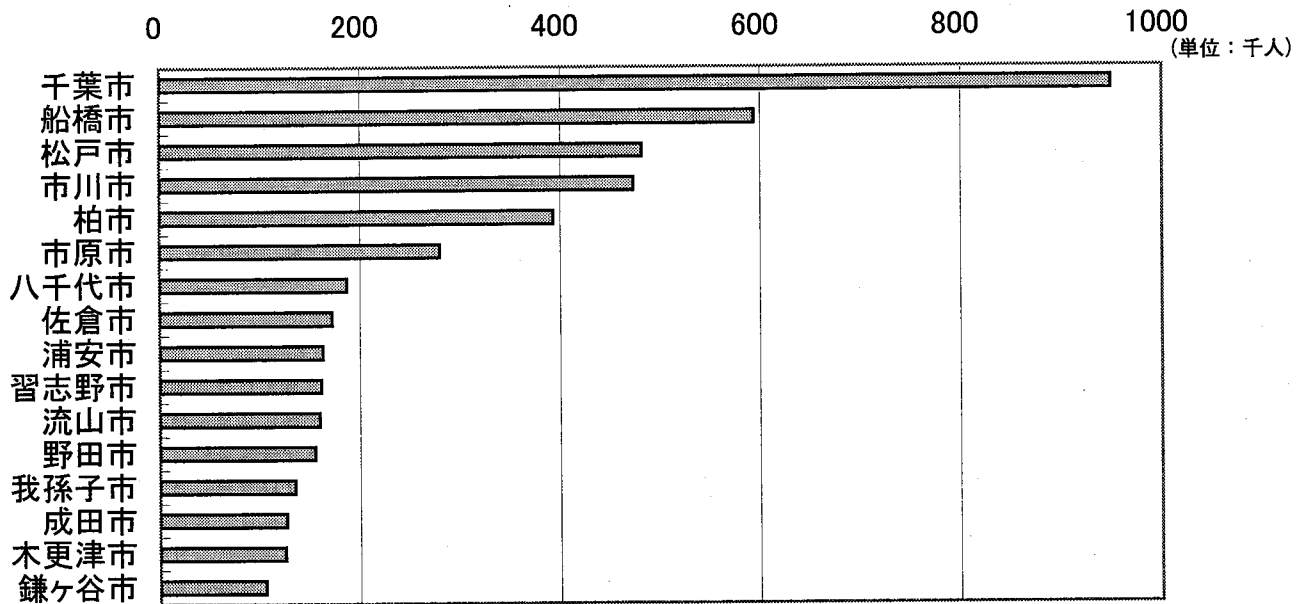
（単位：万人）



千葉市人口94万9千人
県人口の15.4%を占める

平成21年1月1日現在の県人口を市町村別にみると、市部（36市）のうち10万人以上の市は16市あり、そのうち千葉市が949,236人（県人口に占める割合15.4%）で最も多く、郡部人口299,088人（同4.9%）の約3倍となっている。以下、船橋市593,489人（同9.6%）、松戸市481,432人（同7.8%）、市川市473,055人（同7.7%）、柏市392,833人（同6.4%）の順で続き、この5市で県人口の47.0%を占めている。郡部（17町3村）では、大網白里町が49,976人（同0.8%）で最も多く、以下、横芝光町25,260人（同0.4%）、栄町23,174人（同0.4%）、酒々井町21,299人（同0.3%）、九十九里町18,140人（同0.3%）の順となっている。

図2 10万人以上の市



2. 人口増加

人口増加数 3万7千人
増加率 0.61%

平成20年中の本県の人口増加は、増加数37,330人、増加率0.61%で、前年（33,172人、0.55%）より増加した。

近年の人口増加の推移を増加率で見ると、昭和42年から49年までは4%以上の増加率であったが、昭和57年からは1%台で推移、平成5年には1%を割り、平成20年には0.61%となった。

自然増加数は増加

平成20年中の自然増加は、増加数5,720人（出生52,897人、死亡47,177人）で、前年の7,053人（出生52,922人、死亡45,869人）に比べ出生が25人減少し、死亡が1,308人増加して自然増加数は1,333人の減少となった。

近年の自然増加を増加率（各年1月1日現在人口に対する自然増加総数の割合）で見ると、昭和42年から54年までは1%以上の増加率であったが、昭和55年に1%を割り、平成元年以降は0.5%を下回って推移し、平成20年は0.1%を下回る0.09%となった。

社会増加数は増加

平成20年中の社会増加は、増加数31,610人（転入203,069人、転出172,992人、県内の移動60人、その他1,473人）で、前年の26,119人（転入203,438人、転出177,789人、県内の移動-550人、その他1,020人）に比べ転入が369人減少し、転出が4,797人減少し、県内の移動が610人増加し、その他が453人増加して、社会増加数は前年に比べ5,491人の増加となった。

近年の社会増加を増加率（各年1月1日現在人口に対する社会増加総数の割合）で見ると、昭和37年から昭和50年までは2%以上の増加率で、そのうち昭和44年は、3.97%と4%に近い高い増加率であったが、昭和51年以降は1%前後の増加率で推移し、平成20年には0.52%となった。

図3 人口増加率の推移（昭和36年～平成20年）

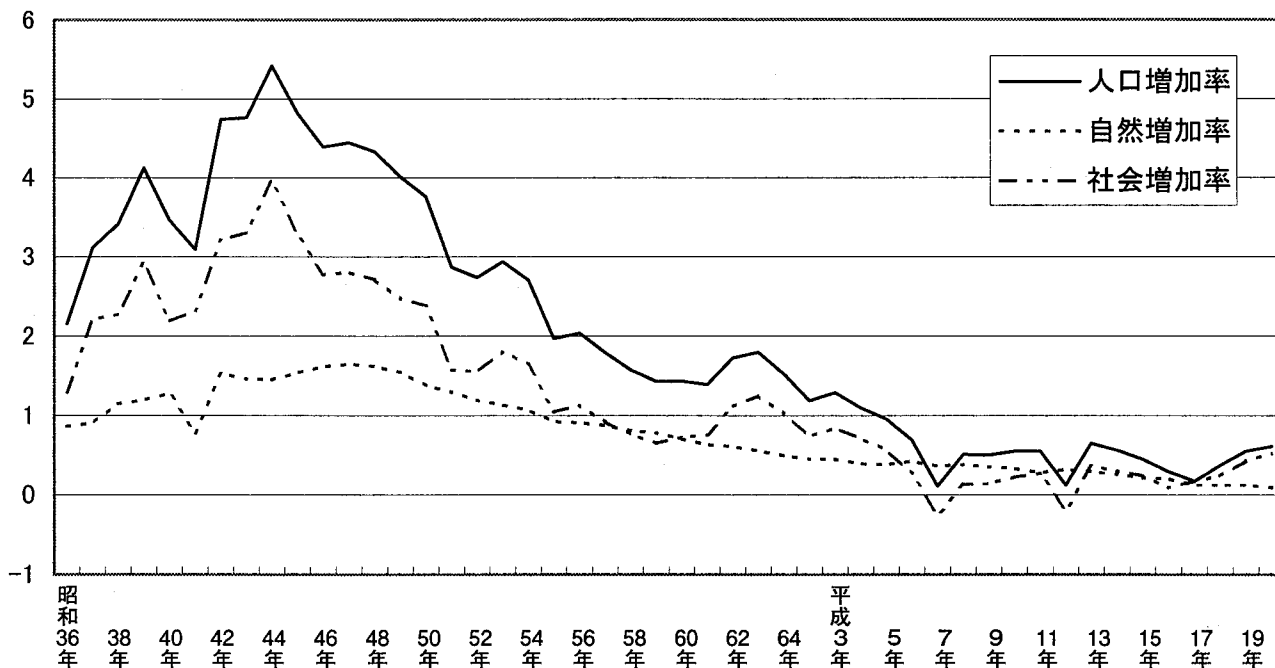


表1 月別動態別人口増加数（平成20年中）

（単位：人）

	人口増加	自然増加			社会増加				
		増加数	出生	死亡	増加数	転入	転出	県内の移動	その他
1月中	804	-180	4,721	4,901	984	11,440	10,230	-142	-84
2月中	-28	21	4,237	4,216	-49	12,536	12,470	-341	226
3月中	5,567	35	4,162	4,127	5,532	38,670	32,148	-1,139	149
4月中	11,543	96	4,165	4,069	11,447	32,109	22,395	1,475	258
5月中	2,561	621	4,358	3,737	1,940	13,939	12,266	96	171
6月中	2,975	816	4,341	3,525	2,159	13,546	11,528	-90	231
7月中	2,481	730	4,536	3,806	1,751	14,575	12,974	29	121
8月中	1,839	949	4,389	3,440	890	13,768	12,947	-44	113
9月中	3,277	961	4,667	3,706	2,316	14,131	12,119	28	276
10月中	4,250	1,021	4,893	3,872	3,229	15,337	12,616	272	236
11月中	1,016	243	4,076	3,833	773	11,234	10,468	-140	147
12月中	1,045	407	4,352	3,945	638	11,784	10,831	56	-371
計	37,330	5,720	52,897	47,177	31,610	203,069	172,992	60	1,473

注) その他とは、職権による記載・消除等をいう。

**24市町村で人口増加
最高増加率は印西市3.46%**

平成20年中の人口増減を市町村別にみると、24市町村で人口が増加し、32市町村で減少した。増加数では、千葉市10,541人（県人口増加数に占める割合28.2%）で最も多く、以下、船橋市が6,727人（同18.0%）、松戸市3,829人（同10.3%）、柏市3,797人（同10.2%）、浦安市2,985人（同8.0%）と続いている。逆に、減少数では銚子市が1,220人で最も多く、以下、香取市1,133人、山武市713人、南房総市590人、富津市492人の順となっている。

また、人口増加率では印西市が3.46%で最も多く、以下、白井市2.77%、印旛村2.55%、浦安市1.87%、流山市1.44%と続いている。逆に減少率では勝浦市が1.93%で最も高く、以下、鋸南町1.91%、栄町1.70%、銚子市1.69%、東庄町1.63%の順となっている。

表2 人口増減数上位5市町村（平成16年～平成20年）

順位	平成16年		平成17年		平成18年		平成19年		平成20年	
	市町村	増加数 人	市町村	増加数 人	市町村	増加数 人	市町村	増加数 人	市町村	増加数 人
1	千葉市	5,244	千葉市	6,795	千葉市	5,714	船橋市	10,732	千葉市	10,541
2	浦安市	4,022	浦安市	3,925	船橋市	5,074	千葉市	7,092	船橋市	6,727
3	船橋市	3,355	船橋市	2,165	柏市	3,683	柏市	3,897	松戸市	3,829
4	八千代市	1,881	成田市	1,466	松戸市	2,845	白井市	2,522	柏市	3,797
5	習志野市	1,447	八千代市	1,360	市川市	2,260	八千代市	2,076	浦安市	2,985

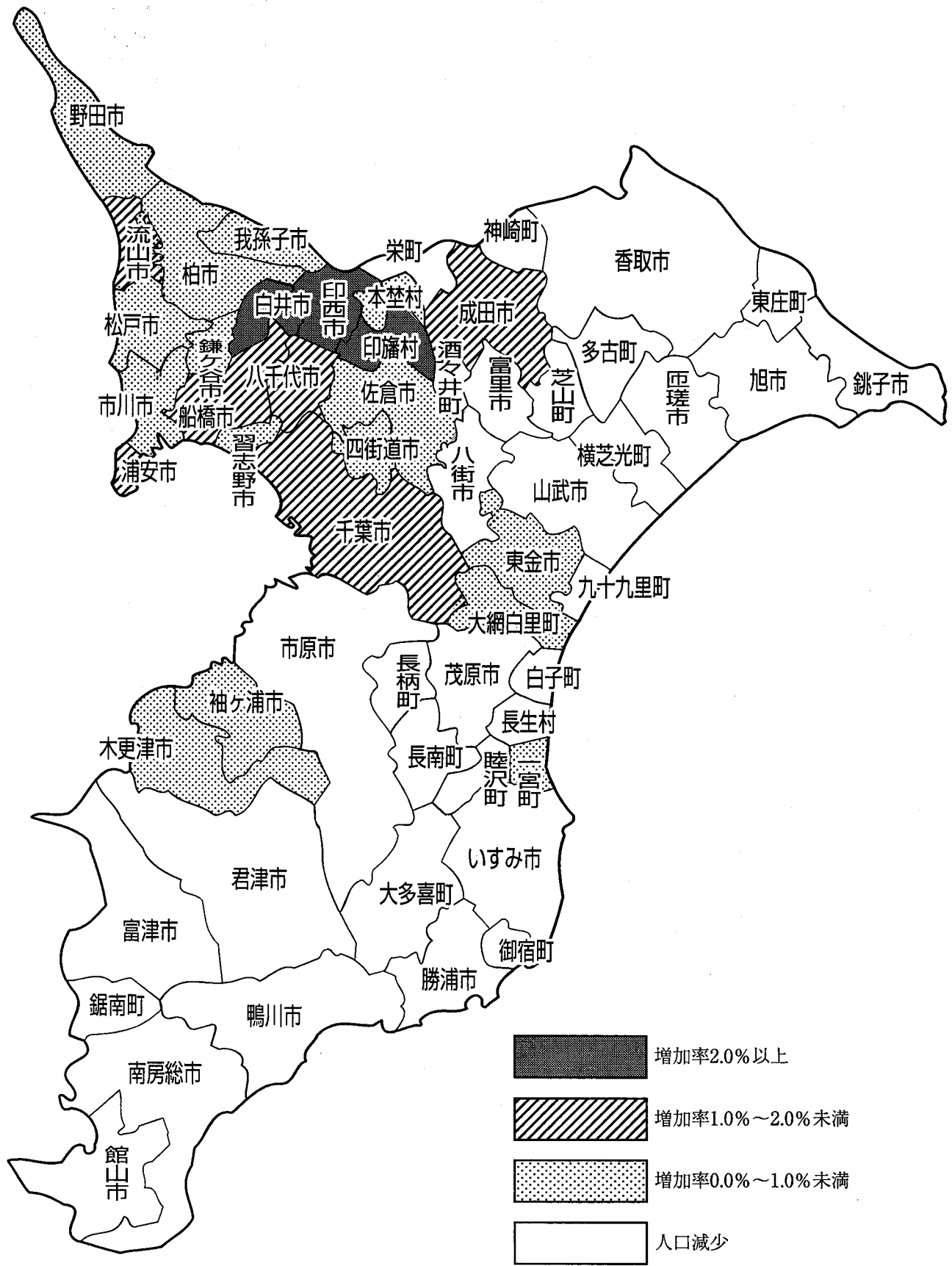
順位	平成16年		平成17年		平成18年		平成19年		平成20年	
	市町村	減少数 人	市町村	減少数 人	市町村	減少数 人	市町村	減少数 人	市町村	減少数 人
1	銚子市	803	松戸市	1,482	銚子市	1,194	銚子市	1,214	銚子市	1,220
2	富津市	541	佐倉市	1,308	香取市	946	香取市	1,144	香取市	1,133
3	君津市	413	木更津市	1,097	君津市	710	君津市	694	山武市	713
4	佐原市	402	茂原市	876	市原市	624	富津市	603	南房総市	590
5	勝浦市	303	九十九里町	806	南房総市	574	山武市	573	富津市	492

表3 人口増減率上位5市町村（平成16年～平成20年）

順位	平成16年		平成17年		平成18年		平成19年		平成20年	
	市町村	増加率 %	市町村	増加率 %	市町村	増加率 %	市町村	増加率 %	市町村	増加率 %
1	浦安市	2.72	本埜村	2.80	白井市	2.51	白井市	4.62	印西市	3.46
2	酒々井町	2.26	浦安市	2.59	本埜村	2.25	本埜村	4.13	白井市	2.77
3	白井市	1.19	大網白里町	1.71	印旛村	1.38	印旛村	3.08	印旛村	2.55
4	八千代市	1.06	成田市	1.47	成田市	1.31	船橋市	1.86	浦安市	1.87
5	成田市	1.01	長柄町	1.39	流山市	1.18	成田市	1.36	流山市	1.44

順位	平成16年		平成17年		平成18年		平成19年		平成20年	
	市町村	減少率 %	市町村	減少率 %	市町村	減少率 %	市町村	減少率 %	市町村	減少率 %
1	干潟町	1.52	九十九里町	4.08	陸沢町	2.20	長南町	1.79	勝浦市	1.93
2	大多喜町	1.41	白浜町	2.84	鋸南町	2.07	銚子市	1.65	鋸南町	1.91
3	勝浦市	1.34	下総町	2.43	勝浦市	1.91	鋸南町	1.59	栄町	1.70
4	千倉町	1.31	山武町	2.33	九十九里町	1.76	栄町	1.57	銚子市	1.69
5	夷隅町	1.28	丸山町	2.05	銚子市	1.60	大多喜町	1.56	東庄町	1.63

図4 市町村別人口増加率（平成20年1月～12月）



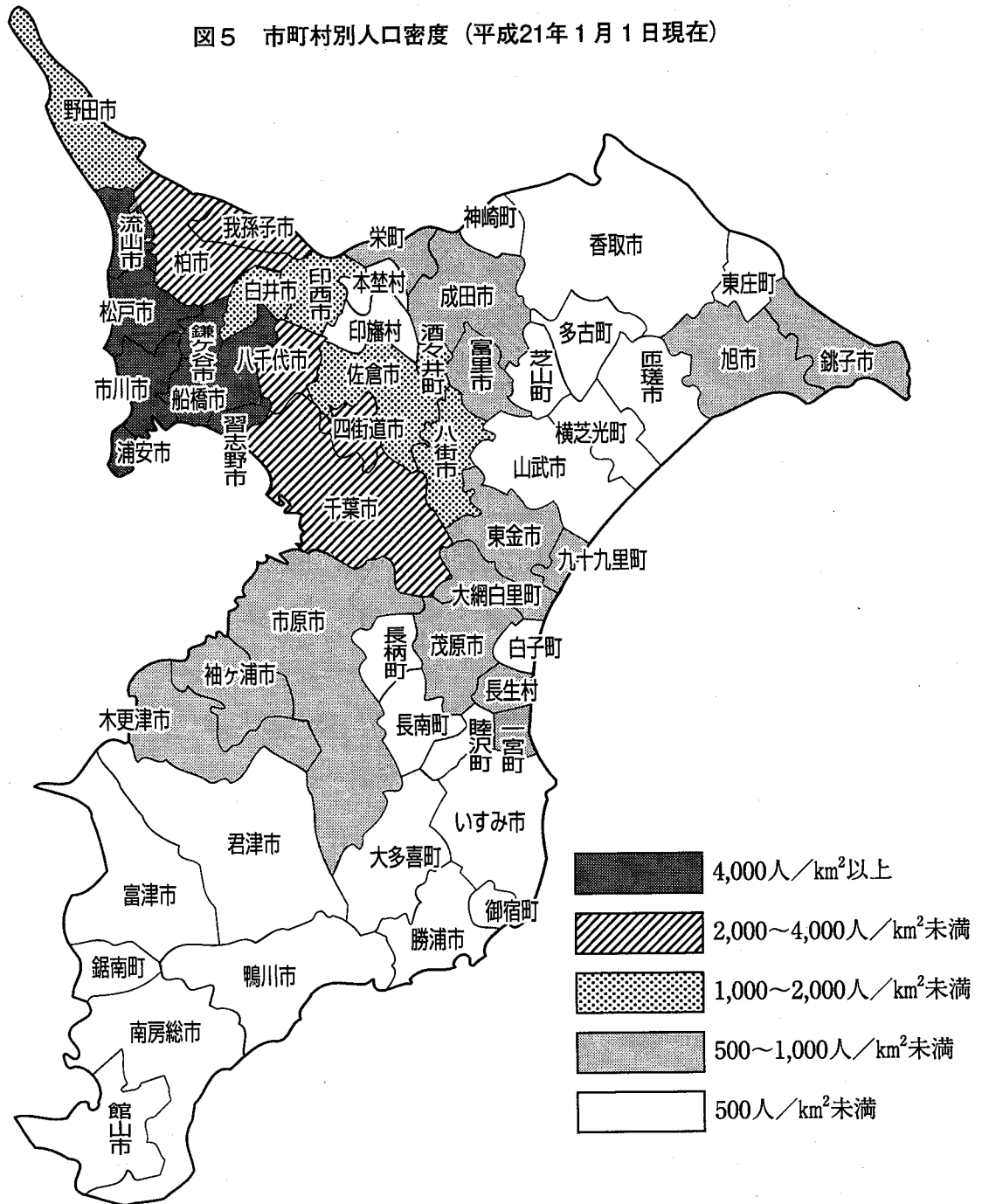
3. 人口密度

県人口密度1,193.4人/km²
市町村別人口密度は浦安市が
9,386.8人/km²で最高

本県の人口密度は、平成21年1月1日現在1193.4人/km²で、前年の人口密度(1,186.1人/km²)に比べ7.3人/km²高くなった。市郡別にみると、市部1,368.8人/km²、郡部340.1人/km²で、市部は郡部の約4倍の人口密度となっている。

人口密度を市町村別にみると、浦安市が9,386.8人/km²で最も高く、以下、市川市8,241.4人/km²、松戸市7,849.9人/km²、習志野市7,640.7人/km²、船橋市6,930.0人/km²と続き、逆に人口密度の低い市町村は、大多喜町85.2人/km²、長南町142.8人/km²、長柄町174.6人/km²、鴨川市186.0人/km²、南房総市186.6人/km²の順となっている。

図5 市町村別人口密度 (平成21年1月1日現在)



4. 人口性比

県人口性比99.8

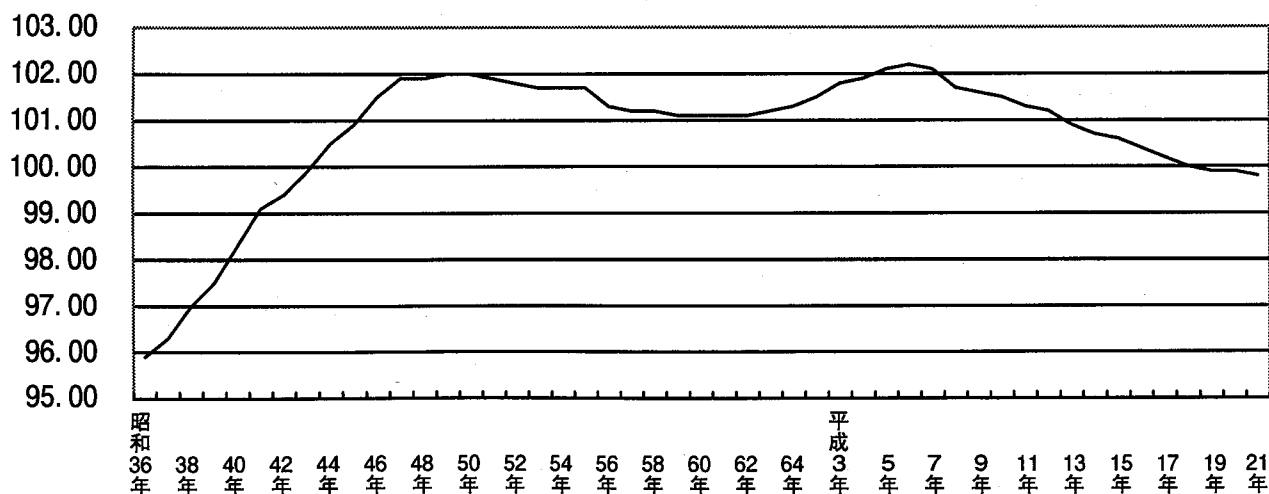
平成21年1月1日現在の本県の人口を男女別にみると、男子3,074,046人、女子3,079,612人で男子が女子に比べ5,566人少なく、人口性比（女子100人に対する男子の数）は、99.8で前年（99.9）に比べ0.1ポイント減少した。

人口性比を市町村別にみると、市原市の105.3が最も高く、以下、市川市105.0、富里市104.8、勝浦市102.6、浦安市・船橋市102.0、逆に最も低いのは鴨川市・南房総市の89.1で、以下、御宿町89.2、鋸南町89.5、銚子市91.2となっている。

100以上の市町村は15市町で、100未満の市町村は41市町村となっている。

昭和36年以降の人口性比の動きを各年1月1日現在でみると、95.9から上昇し続け、昭和44年にはじめて男子人口が女子人口を上回り人口性比が100を越え、平成6年には、過去最高の102.2となった。その後は徐々に下降し、平成19年以降は再び100を下回っている。

図6 人口性比（昭和36年～平成21年、各年1月1日現在）



5. 世帯数

県世帯数246万世帯
1世帯当たり人員は2.50人

平成21年1月
1日現在の本
県の世帯数は

2,459,935世帯で、前年の世帯数2,414,750世帯に比べて45,185世帯増加し、増加率では1.87%となり、人口増加率0.61%よりも高い率となっている。

1世帯当たり人員は2.50人で、前年の2.53人に比べ0.03人減少した。また、1世帯当たり人員を市町村別にみると、東庄町の3.37人が最も多く、以下、本埜村3.24人、長南町3.22人、芝山町・印旛村3.21人と続き、逆に最も少ないのは市川市の2.19人で、以下、浦安市2.26人、松戸市2.33人、船橋市2.36人、勝浦市2.37人の順となっている。

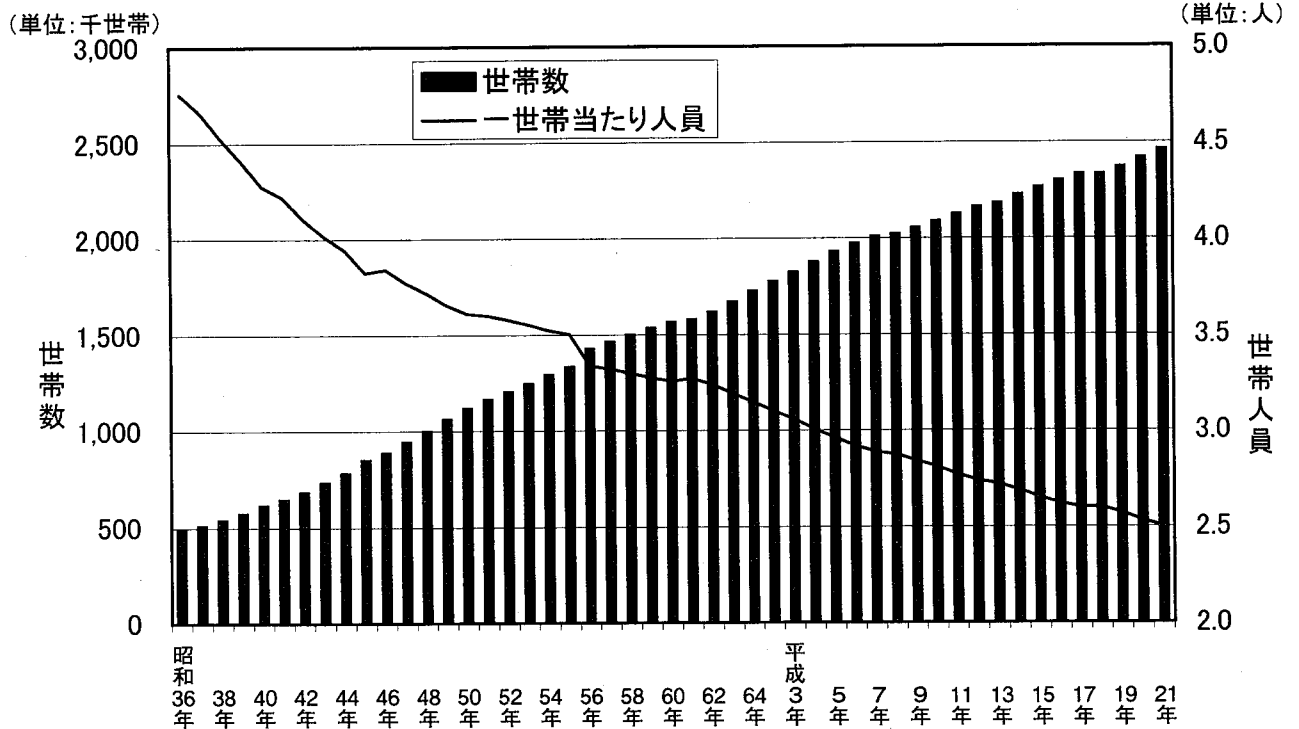
県の1世帯当たり人員より少ないのは10市町で、多いのは46市町村となっている。

表4 月別世帯増加数（平成20年中）

	増加数	転入	転出	その他
1月中	1,873	6,490	5,276	659
2月中	905	7,105	6,659	459
3月中	11,417	22,901	13,657	2,173
4月中	12,811	19,615	9,762	2,958
5月中	2,968	8,405	6,219	782
6月中	2,711	7,860	5,946	797
7月中	2,439	8,189	6,449	699
8月中	1,586	7,400	6,483	669
9月中	2,971	8,386	6,483	1,068
10月中	3,283	8,684	6,556	1,155
11月中	1,495	6,463	5,379	411
12月中	726	6,503	5,887	110
計	45,185	118,001	84,756	11,940

注) その他は、県内間の転入転出、死亡世帯及び職権による記載・消除等をいう。

図7 世帯数及び世帯人員数の推移（各年1月1日現在）



6. 県外との人口移動

人口移動総数37万6千人
移動率6.13%

平成20年中の県外との移動者総数（転入者数と転出者数の和）は、376,061人で前年の381,227人に比べ5,166人減少し、移動率（各年7月1日現在人口に対する移動者総数の割合）は6.13%と、前年の6.25%に比べて0.12ポイント低下した。

3万人の転入超過
転入超過率0.49%

平成20年中の県外からの転入者数は203,069人（前年203,438人）、転出者数172,992人（同177,789人）で、転入超過数30,077人（同25,649人）となり、転入超過数は4,428人増加した。

また、平成20年の転入超過率（各年7月1日現在人口に対する転入超過数の割合）は0.49%と、前年の0.42%に比べて0.07ポイント増加した。

なお、県外との関係では、前年までの東京都、神奈川県への転出超過が転入超過へと転じ、全ての都道府県から転入超過となった。

表5 年次別他都道府県間人口移動総数（平成2年～平成20年）

年次	移動数	移動率	転入超過数	転入超過率	転入数	転出数	千葉県人口 (各年7月1日現在)
平成2	432,300人	7.79%	43,116人	0.78%	237,708人	194,592人	5,546,610人
3	431,533	7.69	44,911	0.80	238,222	193,311	5,608,760
4	437,491	7.70	38,413	0.68	237,952	199,539	5,680,470
5	434,997	7.58	30,987	0.54	232,992	202,005	5,735,511
6	430,738	7.45	14,586	0.25	222,662	208,076	5,781,768
7	421,118	7.24	10,278	0.18	215,698	205,420	5,816,032
8	411,860	7.08	6,586	0.11	209,223	202,637	5,818,369
9	410,182	7.01	7,980	0.14	209,081	201,101	5,849,014
10	409,201	6.96	12,443	0.21	210,822	198,379	5,880,299
11	400,780	6.78	15,562	0.26	208,171	192,609	5,910,682
12	402,748	6.78	13,754	0.23	208,251	194,497	5,943,886
13	405,122	6.80	20,620	0.35	212,871	192,251	5,953,852
14	392,787	6.55	17,385	0.29	205,086	187,701	5,992,362
15	397,319	6.60	16,827	0.28	207,073	190,246	6,020,313
16	384,037	6.35	6,233	0.10	195,135	188,902	6,048,643
17	382,865	6.32	9,173	0.15	196,019	186,846	6,059,169
18	380,885	6.27	14,845	0.24	197,865	183,020	6,073,549
19	381,227	6.25	25,649	0.42	203,438	177,789	6,102,892
20	376,061	6.13	30,077	0.49	203,069	172,992	6,139,750

表6 千葉県との転入・転出超過上位都道府県（平成16年～平成20年）

順位	平成16年		平成17年		平成18年		平成19年		平成20年	
	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数	都道府県	転入超過数
1	大阪府	1,543人	北海道	1,570人	北海道	1,810人	北海道	2,415人	北海道	2,629人
2	北海道	1,058	大阪府	1,255	大阪府	1,574	埼玉県	2,025	大阪府	1,779
3	福岡県	787	埼玉県	1,222	宮城県	1,302	大阪府	1,623	埼玉県	1,641
4	兵庫県	758	茨城県	1,088	埼玉県	1,294	福岡県	1,479	宮城県	1,396
5	宮城県	750	宮城県	998	茨城県	888	宮城県	1,311	福岡県	1,359
順位	平成16年		平成17年		平成18年		平成19年		平成20年	
	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数	都道府県	転出超過数
1	東京都	7,991人	東京都	8,408人	東京都	6,323人	東京都	1,545人		
2	神奈川県	1,708	神奈川県	1,661	神奈川県	730	神奈川県	442		
3	栃木県	103	愛知県	304						
4			島根県	16						
5			山梨県	1						